

大谷石工房通信

毎月 14 日 (いしのひ) 発行

〒337-0003

さいたま市見沼区深作1-28-12

電話 0120-814501 FAX 048-699-0814

ホームページ <http://www.ooyaishi.co.jp>

3月 14 日 55号

こんにちは。

2月の大谷石工房通信お休みしている間に **大地震**が起きました。

この度の東北地震での影響はいかがでしょうか。

弊社のある埼玉県さいたま市は地震による影響はさほどなく、営業させていただいています。

震災の影響により 被害にあわれた方 お見舞い申し上げます。

今回の地震時 みなさんどこにいましたか・？

私は事務所でお客様とお話しして外にでた後 **グラグラ**と 感じたことのない

大きな揺れで “このまま死んじゃう？揺れがとまれ！”と いろんなことを考えていた時間はかなりの長い時間を感じました。

大変なことになったと実感したのはTVを付けて数十分後に見たニュースの津波でした。

怖かったなどと一言ではかたづけられないほど衝撃的でした。

怖い怖いと思いながら家族の居場所を確認して三男の保育園にまず迎えに行きました。

つながらない電話に何度もかけ 家族全員の無事を確認できたのは 8時ごろでした。

ずっと同じ津波の映像を見続けて

夢なのか現実なのか分からなくなるほど恐ろしい夜でした。

翌日 ガソリンを入れて灯油をかって 買い出しに行き 電池をかって 懐中電灯を準備してそんな毎日を送っていると

ふだん何気なく過ごしていた 平和な一日は ありがたいことなんだと！

物に不自由したこともなく 生きてきた私たちにとっては大変な出来事となりました。

被害にあわれた方々はそんな呑気な話ではありませんが

停電になったりガソリンやトイレットペーパーが品切れになったり

これからどんな事態になっていくか見当もつきませんが

いろんなこと見直していくための試練だと思います。

戦争を経験していない人ばかりの世の中になり 物のありがたみを

感じることもできる 前向きに考えればよい経験になると思います。

大変ですが希少な体験です。 自分自身 子供たちにも**心に響くよう**にと
思っています。